

本校の安心・安全に関する取り組みについて

健康安全部および防災対策会議より



児童生徒および
教職員対象



教職員対象

01 学校引き継ぎ訓練 (6月18日)



令和元年度より実施。令和7年度より大阪北部地震が起きた6月18日に実施しています。

その日は保護者に迎えに来ていただき、大災害が起きたときに児童生徒を安全に引き継ぐためのシミュレーションを行っています。

02 心肺蘇生法講習会 (4月)



茨木消防署下井分署の消防署職員を講師にお招きし、心肺蘇生法、自動体外式除細動器（AED）の基本事項について実技講習を行っています。



03 事故発生時における 緊急時の体制訓練（4月）



学校内で想定される緊急搬送につながる事故発生時における対応について、事故発生から緊急搬送までの流れ、教員等の役割、その他配慮事項について、シミュレーションと意見交換をしています。

04 防犯訓練（4月・6月）



不審者が校内に侵入した際の動きを訓練しています。4月は教職員のみ、6月は授業中を想定して児童生徒と共に訓練しています。



05 火災避難訓練（6月） 地震避難訓練（1月）



児童生徒へ事前学習を行い、訓練当日は消防署より署員の方にお越しいただき、避難の様子をご覧いただき、講評をいただきます。

06 消火器・屋内消火栓講習会 (2年に1回 8月)



自動火災報知機や屋内消火栓など消防設備の取り扱い方法を消防署員より講習と訓練を受けています。

07 シェイクアウト訓練 (大阪880万人訓練の日)



大阪府880万人訓練に毎年参加しています。

地震が起きた際の身を守る行動を訓練しています。

08 大規模災害想定研修 (7月)



南海トラフ地震に備え、緊急地震速報が鳴り、大地震が5分続くという想定で命を守るためにはどのような行動をすべきかを考え、外に避難するまでを実際にシミュレーションをして意見交換をします。

09 防犯および防災マニュアル の作成と安心・安全点検



災害時の教職員の非常体制や役割分担などを細かくマニュアルにしています。発災から学校再開までのBCPについても毎年職員会議にて確認しています。

毎月1日を「安心・安全点検の日」として校内設備の点検を実施しています。

10 個人用非常袋 備蓄品管理



本校入学時に個人用非常袋をお渡しし、非常時に必要な飲料水や安心できるグッズ、防災頭巾などのご用意をお願いしています。

ボイラー倉庫にてカセットボンベ式発電機や簡易トイレ、アルファ化米やカレー、長期保存水などを備蓄しています。